



海外安全・危機管理



新型コロナウイルス感染症の影響で特別措置申請を必要とした海外渡航は、2022年度に新型コロナウイルス感染症危険情報レベルが世界的に1に引き下げられたことにより、本学の規定上、**特別措置申請を海外渡航は可能**となりました。

一方で、今後の国際情勢によっては、いつまた海外渡航が制限されるかわかりません。留学を検討する学生は、現地情報などをきちんと確認した上で渡航準備をし、もし留学中に大学から帰国要請などの指示があった場合には、速やかに指示に従わないといけない、ということ覚えておいてください。

その他、海外渡航の「準備」と「渡航」の段階で注意すべき点について、右のQRコードにも詳細を載せているので確認してください。



渡航の注意点



留学準備



1 留学の目的

・留学の目的を明確にしよう！

なぜ留学したいのか、留学で何を得たいのか、まずは留学相談デスクや留学プランナーを使って留学の目的を明確にしてください。それから留学先や留学時期・期間について検討しましょう。

2 履修計画

・履修計画を見直そう！

卒業までの授業の履修計画を立てることで、自分にベストな留学時期・期間が見えてきます。また、卒業後の進路（就活の時期など）も大切なポイントとなります。

3 語学要件

・早めに語学試験を受験しよう！

多くの協定校が留学に必要な語学要件（語学試験のスコア）を設定しています。各協定校のウェブサイトなどを確認して、早めに語学試験を受けるようにしましょう。

4 資金計画

・奨学金もチェック！

留学先で必要となる資金確保の他、現地のレートや支払い方法（クレジットカードなど）についても確認が必要です。奨学金は申請時期が決まっているので、早めに確認しましょう。